

作成日 2026 年 7 月 6 日
(最終更新日 2026 年 8 月 7 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：院内心肺停止の予後予測因子に関する多施設後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2016 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの間に、当院に入院中で、65 歳以上かつ心肺停止等に対してアドレナリンの静脈内投与を受けられた方を対象とします。

ただし、心肺停止ではなかった方、救急外来での心肺停止または院外心肺停止の方、研究に必要な情報である Clinical Frailty Scale (CFS) や Cerebral Performance Category (CPC) などのデータを診療録から確認できない方は対象外とします。

2. 研究期間

研究実施許可日 ～ 2028 年 3 月 31 日

3. 情報の利用を開始する予定日（および拒否の受付期限）

本研究における情報の利用および提供は、研究機関の長の実施許可後、速やかに開始いたします。

患者さんやご家族、ご遺族が本研究への参加を希望されず、情報の利用または提供の停止を希望される場合は、ご遠慮なく「お問い合わせ先の窓口」までお知らせください。データの統計解析開始予定の 2026 年 10 月頃までであれば、可能な限り該当するデータを特定し、研究から除外いたします。

ただし、それ以降になりますと、研究の性質上、データを削除することが困難となるため、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

4. 研究目的

院内心肺停止は、急性期病院でしばしば経験される重篤な事象です。心肺停止後の生存や神経学的な回復の見込みは、患者さんご本人やご家族と、蘇生処置や治療方針について話し合ううえで重要な情報となります。

海外では、院内心肺停止後の予後を予測する指標として GO-FAR Score や GO-FAR 2 Score が提唱されています。また、高齢者の虚弱の程度を評価する Clinical Frailty Scale (CFS) も、院内心肺停止後の予後と関連する可能性が報告されています。しかし、日本を含むアジアの医療現場において、これらの指標がどの程度有用であるかは十分に明らかになっていません。

本研究では、日本国内の複数の医療機関において、65 歳以上の入院患者さんに発生した院内心肺停止について、GO-FAR 2 Score の有用性を検証するとともに、CFS などの患者背景と予後との関連を明らかにすることを目的とします。

5. 研究方法

本研究は、通常診療で作成された診療録を用いる後ろ向き観察研究です。対象となる患者さんについて、診療録から、心肺停止前の状態、基礎疾患、心肺停止時の状況、蘇生処置の内容、退院時の状態などの情報を収集します。

本研究のために、新たな検査や治療を行うことはありません。また、患者さんに追加の来院や費用負担をお願いすることはありません。

収集した情報は、個人が特定できないよう氏名、患者 ID などを削除し、研究用の番号を付けたうえで解析します。研究結果は学会や医学論文等で公表される可能性があります。その際にも個人が特定される情報が公表されることはありません。

6. 研究に用いる情報の種類

本研究では、試料は用いません。診療録から得られる以下の情報を使用します。

情報：年齢、性別、入院時病名、基礎疾患、入院時および退院時の Clinical Frailty Scale (CFS)、入院時および退院時の Cerebral Performance Category (CPC)、GO-FAR Score に関連する項目、心肺停止時の初期リズム、蘇生に要した時間、転帰等

GO-FAR Score に関連する項目には、ショックや意識障害に至った外傷、脳卒中、転移性悪性腫瘍または血液悪性腫瘍、菌血症、入院疾患、肝不全の有無、介護施設入所の有無、低血圧または低灌流の有無、腎不全の有無、呼吸不全の有無、肺炎の有無等が含まれます。

7. 外部への情報の提供方法

本研究は多施設共同研究として実施します。当院で収集した研究データは、氏名、診療 ID 等の研究対象者を直接特定できる情報を除き、研究用 ID を付した状態で、暗号化機能付き USB メモリを用いて解析担当者へ対面で提供します。研究用 ID と診療 ID の対応表は当院内で厳重に管理し、外部には提供しません。

8. 外国にある者に対して情報の提供する場合

該当ありません。本研究で収集した情報を、外国にある研究機関または事業者へ提供する予定はありません。

9. 研究組織

研究代表者：練馬光が丘病院 総合救急診療科 原田 拓

共同研究機関・共同研究者：

順天堂医院 宮上 泰樹

藤田医科大学 長崎 一哉

水戸協同病院 鈴木 智晴

仙台医療センター 鈴木 森香

聖隷浜松病院 本田 優稀

湘南厚木病院 野溝 崇史

筑波大学附属病院 伊東 完

※研究組織は、倫理審査および各機関での実施許可の状況により変更される場合があります。

10. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、医局費等により実施する予定です。外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」といいます。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後、利益相反が生じた場合には、所属機関において適切な管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の公正性を保ちます。

11. 特許権について

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関および研究者等になります。患者さんには帰属しません。

12. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が本研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学附属病院 病院総合内科 担当 伊東 完

住所：茨城県つくば市天久保 2-1-1

連絡先：ito.hiroshi.ox@ms.hosp.tsukuba.ac.jp

電話番号：029-853-3727 内線 90336（対応可能時間：平日 9～17 時）

当院の研究責任者：筑波大学附属病院 病院総合内科 伊東 完

研究代表者：練馬光が丘病院 総合救急診療科 原田 拓